

協定校留学【終了】報告書

※現地の様子や大学の風景、ご友人との写真を添付して頂けると大変参考になります。ご協力ください。
 ※帰国後1カ月以内に提出（送信）してください。
 ※津田塾大学海外留学（派遣・受入）奨学金受給者はこの報告書をもって奨学金受給者報告書とします。

留学先大学	メトロポリタン自治大学	氏名	
国名	メキシコ合衆国	学籍番号	
留学期間	2022年 7月 ~ 2023年 5月	記入年月日	2023年 6月 日

1 履修したすべての科目についてお書きください			
主な専攻分野：文化人類学			
科目名	Antropología mexicana	科目名	Antropología de la diferencia y la desigualdad I, II
授業内容	メキシコの文化人類学についての授業。メキシコの文化の歴史を学びながら「メキシコ人とはどういう人なのか」を考える。	授業内容	経済格差やジェンダーギャップなどの論文を読み、世界の格差や違いについてを考える授業。
授業形式	講義	授業形式	講義
単位数	8	単位数	8
サイズ	20人程度	サイズ	20人程度
難易度 Course No.	やや難しい	難易度 Course No.	易しい
宿題の量	多い	宿題の量	授業の前に、授業で扱う論文を読む必要がある。
コメント	1コマ2時間で週2で授業があるが、毎回予習として論文(短くて20ページ程度、長くて100ページ以上)を読み、要約のスライドや自分の意見を作成しなければいけなかった。課題は多かったが、メキシコの文化も知れたかつ、学年が低い人向けの授業であったため難易度はそこまで高くないが、メキシコ独特の文化について話が盛り上がると理解できない部分がありました。テストは2回あり、授業で学んだ内容についての選択問題と自由記述問題がありました。授業で取ったノートのみ持ち込み可でした。	コメント	スペイン語で論文を読むのに時間がかかるかつ、理解するのも難しかったため、予習としてネットで日本語要約を検索し、ある程度の内容を理解してから授業に参加していました。テストはなく、学期末に授業で扱った10近くの論文から5つ選び、論文の要約と自分の意見をまとめたレポートを提出し、成績が出るというものでした。 1学期目にIを履修し、とても興味深かったため2学期目にIIを履修しました。
科目名	Temas selectos en antropología simbólica	科目名	Antropología del parentesco
授業内容	メキシコのジェンダー格差や代理出産についての論文を読み、生徒が順番で自分の担当論文についてプレゼンを行う。また、授業の代わりにジェンダーについての講演会に参加する。	授業内容	各文化における家族構成や家族の位置付けを学ぶ授業。家族を考えるにあたり、同性婚の問題や代理出産についての問題にも触れる。
授業形式	講義、プレゼン、講演会参加	授業形式	講義
単位数	8	単位数	8
サイズ	10人程度	サイズ	30人程度
難易度 Course No.	易しい	難易度 Course No.	難しい
宿題の量	特になし	宿題の量	授業の前に、授業で扱う論文を読む必要がある。
コメント	最初の学期はコロナ後に復帰した学期だったらしく、この授業は唯一オンラインと併用した授業でした。テストはなく、プレゼンで成績が決まる方式でした。	コメント	世界の一夫多妻、多夫一妻、父系家族、女系家族の仕組みについて学びましたが、馴染みのない単語やシステムがたくさん出てきて、とても難しく感じました。テストは2回あり、授業で学んだ内容についての選択問題と自由記述問題がありました。授業で取ったノートのみ持ち込み可でした。

科目名	introducción de la antropología	科目名	Globalización y nuevos actores sociales
授業内容	文化人類学とはどういう学問なのかを考える授業。文化が顕著に現れている映画を見たり、博物館に行きレポートを書く宿題などがあった。	授業内容	グローバル化に伴って変化した社会的要因(住宅環境や商売方法など)について考える
授業形式	講義、映画鑑賞	授業形式	講義、プレゼン
単位数	8	単位数	8
サイズ	30人程度	サイズ	5人程度
難易度 Course No.	易しい	難易度 Course No.	やや難しい
宿題の量	授業の前に、授業で扱う論文を読む必要がある。	宿題の量	毎週、論文の内容に沿った課題を出さなければいけないが、インタビューや調査をしなくてもいいものがほとんどだった。
コメント	文化とは何なのか、文化人類学ではどんなことを考えるのかを学ぶ初心者向けの授業だったので、難易度はそこまで難しくありませんでした。課題は、各自で博物館へ行き感想レポートを書くもの、授業で見た映画に対して文化人類学の視点からレポートを書くもの、授業の中間レポートと最終レポートの4つがありました。	コメント	週2回の授業で、1日目は講義、2日目は課題について各生徒が発表する形で進んでいきました。課題は、グローバルに関するものが多く、メキシコにいる外国人にインタビューを行いレポートを書いたり、メキシコにある外国料理のレストランに行った感想をレポートに書いたりというものでした。テストはなく、最終レポートはグローバルやそれに伴って変化した社会文化など、自由なテーマでレポートを書くというものでした。
科目名	Particularismo y Evaluación Cultural	科目名	Antropología simbólica
授業内容	今の時代の自己中心主義について学び、多様性について考える授業。毎授業、文化人類学者の論文を読むが、最初の20分は時事問題やフェミニズム問題について触れる。	授業内容	象徴人類学の授業。宗教や文字、記号など、文化における象徴について考える。
授業形式	講義	授業形式	講義、プレゼン
単位数	8	単位数	8
サイズ	30人程度	サイズ	10人程度
難易度 Course No.	普通	難易度 Course No.	やや難しい
宿題の量	授業の前に、授業で扱う論文を読む必要がある。	宿題の量	授業の前に、授業で扱う論文や動画に目を通す必要がある。
コメント	教授の使うスペイン語が時々荒っぽくなる時や、現地の人面白く聞こえる言い回しをする時があったため、理解をするのが難しい時がありました。そういう時は一緒に履修している友達にその都度聞くことで解決していました。成績は、最終レポートか論述方式のテストのどちらかを提出することで出ます。	コメント	午後の授業で眠くならないようにと、教授が毎回お菓子を持ってきてくれたり、出席を取るときに雑談や質問タイムを設けてくれるなど工夫されているのが印象的でした。テストはなく、最終レポートで成績が出ます。
科目名	Introducción a la Etnomusicología	科目名	Cultura
授業内容	音楽の技法を用いて歴史や文化について学ぶ授業。	授業内容	グローバル化や移民など、各国で文化が違う人たちが混ざり合う現代の世界について考える授業。プレゼン者とプレゼンをする論文を教授がリスト化しているため、一番最初の授業でリストを確認し、その次の授業からプレゼンの後、少し講義という形で授業が進められる。
授業形式	講義	授業形式	講義、プレゼン
単位数	8	単位数	8
サイズ	15人程度	サイズ	30人程度
難易度 Course No.	易しい	難易度 Course No.	易しい
宿題の量	たまにレポートや動画を見て質問に答える宿題が出た	宿題の量	プレゼン作成、毎回論文を読んでくる
コメント	リズムや音のトーンなど、それぞれの音の組み立て方にどういう意味が込められているのかを考えながら世界の文化を学ぶもので、クラスで宗教団体のように同じ音を繰り返し発声した授業が印象的でした。	コメント	1つの論文をその場で近くにいる5人等で考察し、「自分のグループはこう解釈した」とその場で発表することもあり、コミュニケーションが多い授業でした。プレゼンは3人で1つの論文を作成するため、協力することができますが、私の時は何故か論文の作者がプレゼンを見にくるというサプライズがあったため、とても緊張しました。また、帰国してしまったためテストは受けず、プレゼンのテーマでレポート書いて提出することで最終レポートになりました。

2	<p>授業において困ったこと、その解決法について教えてください</p> <p>教授が講義で文化について説明する際に、メキシコ特有の文化を例に取って説明したり、メキシコのみで使われるスペイン語の単語を用いて説明したりすることが多かったため、理解できない部分がありました。しかし、その都度挙手をして質問したり、隣に座っている友達にその都度聞いたりすることで解決しました。また、最初の方の授業では、スペイン語の会話は問題ないものの、授業で 사용되는専門用語やレポートで使う書き言葉と話し言葉の区別がつかないという言葉の問題もありました。専門用語に関しては、その都度メモし、家に帰ってから調べることで少しずつ新しい単語を学んでいきました。また、書き言葉については、提出の前に必ず友達に添削してもらってから提出するようにしていました。</p>
3	<p>授業以外の活動についてお書きください</p> <p>授業後は友達と大学のカフェテリアや大学の近くのご飯屋さんへ行ってご飯を食べ、バスケやサッカー、卓球、芝生でUNOやチェスなどをして遊んでいました。1限から授業がなくても、大学の図書館で友達と予習をすることもありました。</p> <p>私が留学した年はちょうどサッカーワールドカップの年でした。メキシコを含む中南米はサッカーが有名なため、メキシコ戦の日は大学の大きな講義室で放映していました。授業が休みになり、「みんなでサッカー見よう！」ということもありました。</p>
4	<p>寮(またはアパート、フラット)の生活について教えてください</p> <p>寮(またはアパート、フラット)名とその場所</p> <p>メキシコシティのセントロ(シティの中でも中心地)から徒歩30分、電車で10分くらいのアパートに住んでいました。最寄りの駅までは徒歩7分。大学までは電車と乗合バスで1時間くらいと、少し大学からは遠い距離に住んでいましたが、シティの中心地は外国人も多く、日本スーパーマーケットも近くにあって、大学の近くに住むよりは治安的に安全だったと思います。(ちなみに、イスタパラパキャンパスはメキシコの中でも危ないと言われている地域です)</p> <p>設備についての簡単な説明</p> <p>3LDKのアパートで、キッチン、バスルームを共同で日本人の女の子とメキシコ人の女の子とルームシェアをしていました。キッチンの隣には洗濯機や洗濯用の流しがある部屋がありました。6階建てのアパートで、5階に住んでいました。エレベーターはありません。屋上は洗濯を干すロープが掛かっている、アパートに住んでいる全住民がそこで洗濯を干していました。メキシコは水が切れてしまったり、お湯があまり出ない家もある中で、住んでいたアパートは水が無くなったこともないし、お湯が出なくなったこともなかったです。</p> <p>部屋について</p> <p style="text-align: center;">1 人部屋 広さ 6 畳くらい</p> <p>ルームメートについて</p> <p>日本人の女の子は高校留学時代の知り合いで、すでに5年ほどメキシコに住んでいる子でした。ルームメイトが8月から引っ越し予定で、部屋が1つ空くから良かったら一緒に住まないかと誘ってもらいました。そのため、最初の1ヶ月は高校時代のホストファミリーの家から片道約2時間半かけて通っていました。メキシコ人の女の子は、日本人ルームメイトの大学の友達で、2人は4年ほどルームシェアしているということだったので、安心して暮らすことができました。</p> <p>寝具や生活用品の入手方法</p> <p>冷蔵庫、洗濯機、電子レンジは共同、1年のみの滞在ということで食器、フライパン等の調理器具、炊飯器は日本人ルームメイトのご好意で同じ物を使わせてもらいました。部屋には勉強机とクローゼットがあったため、ベッドマットのみネットで購入しました。残りの生活用品は近くのスーパーで揃え、シーツや毛布などは、高校時代のホストファミリーのご好意で貸していただいていたのでした。</p> <p>生活の感想</p> <p>比較的安全な場所に住んでいたと言っても、メキシコはどこにいても気は抜けないため、日が落ちてからはなるべく一人で出歩かないようにしていました。出かける際も、なるべく小さなバックで出かけるようにしたり、夜仕方なく一人で出歩く場合はヘッドフォンで音楽を聞かないようにしていました。基本的な生活は東京で1人暮らしていた時とほぼ変わりなく生活することができました。ルームシェアのルールとして、22時以降はお風呂やキッチンは使用禁止で、騒音を立てないというものがりましたが、1限(8時開始)のために朝6時半には家を出なければならず、夜は22時、23時には寝ていたので問題ありませんでした。</p>
5	<p>食事についてコメントを書いてください</p> <p>基本的に辛いものが多いです。しかし、メキシコ人の中でも辛いものが苦手な人がいるため、サルサなしで注文したり、食べる前に友達に辛いかどうか聞いたりして食べていました。近くに日本スーパーがあったので、味噌やお米など、基本的なものは手に入ります。また、炊飯器があったことから、自炊は日本で自炊していたものと同じようにしていました。</p>

6	医療保険についてお書きください	
	渡航前に加入した保険	
	TIP JAPAN	
	留学先大学にあった医療保険制度 メキシコにはCURPという政府の医療機関を無料で受けられる番号があるのですが、一時的在留カードを受け取ると自動的にその番号をもらうことができます。大学先には保険制度はありませんでしたが、キャンパス内に無料で利用できる医務室と歯医者がありました。	
留学中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください)		
一度風邪を引いて、コロナのPCR検査を受けました。		
7	費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)	
	(現地通貨)	
	渡航旅費	約18万 円
	帰国旅費	約15万 円
	引越し(往復)	約2000ペソ 円
	保険	約18万 円
	語学研修費	円
	留学先学費	円
	本学学費	20万 円
	教材費	ノートの数百点程度 円
住居費	家賃毎月4000ペソ 円	
食費	約毎月3000ペソ 円	
その他(旅費)	7000ペソ 49,000 円	
()	円	
()	円	
合計	1,200,000 円	
換算率 (1ペソ = 約7 円)		
受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください		
なし		
8	留学前の準備について教えてください	
	日本から持参すべきもの	
	コンタクト(メキシコでも購入可能だが、日本の値段の倍以上します) 化粧品(化粧水やボディクリームなどは同じようなものが手に入りますが、化粧品はなかなか日本のクオリティのものはありません) 文房具(日本のボールペンが世界一書きやすいです) JCB以外のクレジットカード、キャッシュカード(メキシコはまだキャッシュ社会です)	
留学前にしておけばよかったこと		
日本では「平和ボケ」していることを知っておくことが大事だと思います。メキシコでiPhoneは狙われやすいと言われています。道や乗合バスでは携帯を出さない、ズボンの後ろポケットに財布や携帯を入れない、パソコンは大学に持っていかない、など高価なものの扱いには特に注意する必要があります。		

9	<p>適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください</p> <p>メキシコへの留学が2回目ということもあり、特に難しいと感じたことはありませんでした。しかし、高校の時の留学とは異なり、大学の授業では単語のレベルがアップするので、その分予習と復習が必要でした。また、メキシコは朝が早く、大学の授業は8時に開始するかつ、日本のように夜まで外出するほど治安が良くないこともあり、早寝早起きの生活になりました。</p>
10	<p>留学の成果(学習面・精神面)を教えてください</p> <p>卒論のテーマをメキシコの文化に関するものに設定したため、現地では卒論のためになる授業を選択してきました、また、友達との会話や授業中なども、卒論テーマについて話すことで、現地の人から見た視点や新しい情報をもらうこともありました。</p>
11	<p>今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください</p> <p>教職を取っているため5年生になります。今後は海外インターンに参加しようかと考えています。メキシコで年齢関係なく大学生活を送っている人や大学2年生の時に学部変更した人など、自分の人生を自分のタイミングで生きている人とたくさん出会ったことで、日本のように学年や年齢のルールに沿わずとも、やりたいことには挑戦しようと思うようになりました。</p>
12	<p>留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします</p> <p>やりたいことは諦めずに挑戦するべきだと思います。私は大学入学当初から、交換留学でメキシコに戻ることを目標に大学生活を送ってきました。留学はお金も時間も必要になることですが、その経験は絶対に自分の為になると信じています。諦めずに貫くこと、現地に着いても積極的に挑戦することが大事だと思います。不安はあるかも知れませんが、絶対に手を差し伸べてくれる人はいるし、自分のお金と時間の価値を低くするも高くするも自分次第だと思っています。</p>
13	<p>その他、ご自由に意見を書き込んでください</p> <p>3学期目は2月から大学がスタートし、4月28日に学期末、少しメキシコを堪能し、5月18日に出国する予定でした。しかし、3月8日の国際女性デー、またメキシコでは9日は「女性がいない社会を」ということで女性が働かなくてもいい日となっていて、大学に行っても授業がほぼありませんでした。その次の日には、その国際女性デーの流れで大学でフェミニズムのストライキが起き、出国後の5月21日に大学が再開したため、最終学期はほぼ授業を受けていないと言っても過言ではありません。メキシコはストライキの国と言われるほど、ストライキが多いので新しい人生経験と言ってはなんですが、そういうこともあると思って留学に臨んだ方がいいと思います。ストライキの間は、学業活動が制限されていたため、世界一博物館が多いメキシコシティの博物館巡りや少し遠くの博物館へ行くなどをしていました。</p>

※本報告書は国際センターホームページに掲載します。下記のいずれかに✓をしてください。

国際センターホームページへの報告書の掲載を

(許可する (写真含む) 写真掲載のみ不可 許可しない)

※写真の掲載を許可する場合は、写真に写っている全員の許可をとってください。

※Web掲載を許可する場合は、報告書は手書きではなくパソコンで入力してください。

※ホームページに掲載する際は、個人情報(学籍番号および氏名)は非公開とします。



毎日遊んでいた大学のバスケットコート



大学の教室



死者の日



独立記念日のメキシコシティ広場の様



テオティワカンのピラミッド



ルチャ・リブレ



独立記念塔



大学のマラソン大会



革命記念塔の屋上から見たメキシコシティ